

秩父今宮神社 奉賛会だより

(平成三十一年正月号)

年頭のご挨拶

今宮神社 宮司 塩谷 崇之



謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

平素は当神社に格別の御尊神と御篤志を賜りまして誠にありがとうございます。

「亥年」の年頭にあたり、中町奉賛会の皆様をはじめ、秩父地域のますますの隆昌と安寧を心よりお祈り申し上げます。

「亥」(いのしし)は十二支の中では最後の干支です。「亥」の字は、もともと「閼」(がい:「とどす」の意味)という字に由来し、草木の生命力が種の中に閉じ込められた状態を表すものですが、後に、覚え易くするために動物の「猪」が割り当てられたそうです。次の干支の「子」(ね)の年にしつかり生まれて来られるようエネルギーやパワーを蓄える年になるといわれており、次のステージやステップに向けて準備してゆく時期になることが期待されます。



折しも、今年は天皇陛下の御譲位により平成の御代が終わり、新たな御代がスタートする年となりました。翌年の子年(ねの年)には東京オリンピックも控えており、次なる飛躍に向けた、地固めの年となりそうです。

今宮神社におきましても、昨年来の新社殿御造営事業が順調に進み、いよいよ今春には竣工の運びとなります。工事期間中は、仮殿に御神霊をお遷して祭祀を執り行いましたが、幸いにも大きな混乱もなく、一月には建物工事が終わり、二月には本殿遷座祭及び社殿竣工祭を執り行い、御祭神の御御霊を再び本殿お遷してお祀りすることとなります。今年度中有にひととおりの境内整備事業を仕上げ、新たな時代の幕開けへとつなげたいと考えております。

今年もまた、新しき春の到来を喜ぶ「立春祭」を終え、明治十一年「秩父大火」を思い起こし火伏の神々に祈りを捧げる「三社祭」、武甲山の龍神さまを里にお迎えして感謝を捧げる「龍神祭」、秩父神社の御田植祭にその龍神さ

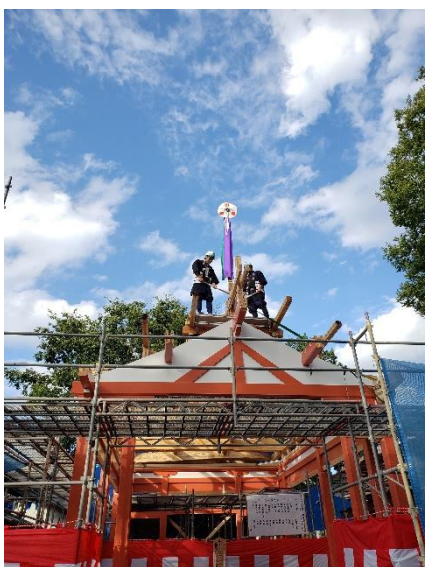
まの御恵をお分けする「水分祭」：と春のお祭りが続きます。六月には、高祖役小角(役行者)をお祀りする「役尊神祭」(行者祭)、そして水無月晦の「夏越大祓」。秋には、当社の主祭神であるイザナギ、イザナミ、スサノヲの三柱の神々に感謝の誠を捧げる「例大祭」へと繋がります。皆様方にもぜひお運びいただき、祈りを共有して頂くければ誠に幸甚に存じます。

【新社殿・まもなく竣工へ】

さて、皆様方の御篤志をもって進めて参りました新社殿造営事業がまもなく竣工の運びとなりました。

昨年四月の着工以来、本殿の御神霊を「仮殿」の神籬へお遷しし、皆様にご参拝いただいておりますが、工事も順調に進み、昨年九月二十八日に上棟祭を終え、いよいよこの二月中旬には本殿遷座祭を斎行し、御神霊を本殿にお遷しする運びとなっております。

新たな御社殿は、銅板葺檜造による大社造様の造りで、既存の本殿の前



平成 30 年 9 月 28 日上棟祭(棟打の儀)



仮殿



仮殿遷座

方に、九帖の幣殿、十八帖の内拝殿そして約三十帖の外拝殿を建て設け、滞りなく祭礼行事を執り行うとともに、皆様に気持ちよくご参拝いただけるような構造となっております。

柱と壁面は、かつての今宮神社社殿と同様の格調高き朱色の塗装を施し、屋根は、皆様よりご奉納いただいた黄金色の銅板を葺いて、棟上は天高く聳える千木と社殿の屋根を御守りする鯉木により装飾された威風堂々とした構えとなります。

社殿造営事業にご奉納下さいました皆様のご芳名は拝殿の芳名板に刻ませていただきます。

なお、造営工事にあたり、いくつかの境内の樹木の伐採を余儀なくされましたことから、新社殿完成後には、周囲に記念植樹を行うなどして、新たな鎮守の森の形成に努めたいと考えております。



平成 30 年 9 月 28 日上棟祭記念撮影

【平成三十年度を振り返って】

◎平成三十年一月一日 歳旦祭齋行

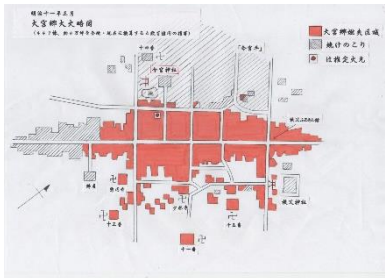


境内雪景色（平成30年1月23日）

◎平成三十年二月四日 立春祭齋行



◎平成三十年三月二十一日 三社祭齋行



地元中町会・東町会及び秩父市消防団による火伏（火難除け祈願）のお祭りです。

明治11年（1878年）3月21日、中町を火元に発生した「秩父大火」は、秩父（当時は「大宮郷」と呼ばれていました）の市街地約4万坪447棟を焼け尽くしました。

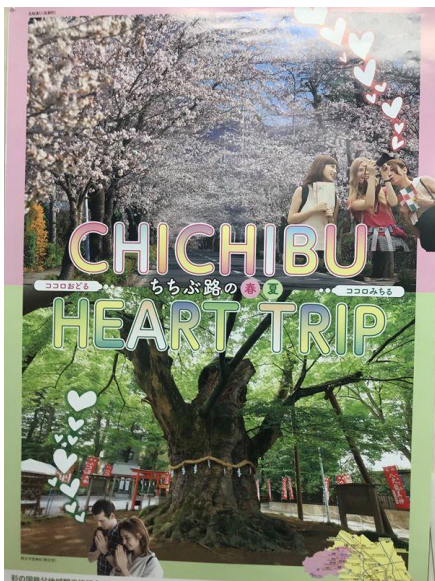
二度とこのような災禍の起こらないよう、翌年3月、今宮神社境内撰社に火伏の靈験ある秋葉大神を祀り、以来139年もの長きに亘り、毎年、大火のあったこの日、地元町会や消防団を中心として、火伏の神様（秋葉大神・古峯大神・三峯大神）に防災を祈願するお祭りが斎行されます。

◎平成三十年四月四日 龍神祭・水分祭を齋行



午前中、龍神木前齋場にて「龍神祭」が盛大に斎行されました。同日午後、秩父神社より神職・伶人・作家老・神部ら御一行が今宮神社に水乞いに参られ、当社齋場にて「水分神事」が執り行われました。

秩父神社ご一行は、今宮神社から授与された「水幣」を秩父神社に持ち帰り、境内にて御田植神事が執り行われました。



秩父おもてなし観光公社のポスターに

「大祓」は、私たちが日常生活において知らず知らずのうちに身に纏った罪穢を払い清める神事です。

今年もまた、奉賛会の皆様方にお手伝いいただき、無病息災をもたらすとされる立派な「茅の輪」を設置して「茅の輪くぐり」の神事を執り行いました。



◎平成三十年六月三十日

夏越大祓・茅の輪くぐり神事を齋行



◎平成三十年六月四日

役尊神祭（行者祭）を齋行



◎平成三十年九月二十八日

今宮神社例大祭を齋行

◎平成三十年十二月三十一日

年越大祓神事を齋行



【今年度の行事予定】

- 平成三十一年一月一日 歳旦祭
 - 平成三十一年一月六日 神道護摩供始祭
 - 平成三十一年二月四日 立春祭
 - 平成三十一年二月二十四日 新社殿竣功祭
 - 平成三十一年三月二十一日 三社祭
 - 平成三十一年四月四日 龍神祭・水分祭
 - 平成三十一年六月九日 役尊神祭
 - 平成三十一年六月三十日 夏越大祓
 - 平成三十一年九月二十八日 例大祭
 - 平成三十一年十二月三十一日 年越大祓
- 各行事につきましては、随時ご案内申し上げますので、お気軽にご参加下さい。



今年も元旦から数行限定にて頒布中の『金龍御朱印帳』。好評を博しています。